平成27年度 第4回地方独立行政法人下関市立市民病院評価委員会

- 1. 日 時 平成27年7月15日(水) 午後1時30分から午後2時50分
- 2. 場 所下関市立市民病院 2階 講堂
- 3. 次 第
- (1) 開会
- (2) 議題
- (3) その他
- (4) 閉会
- 4. 議事録(概要) ※次頁以降

平成27年度第4回地方独立行政法人下関市立市民病院評価委員会の議事概要

1. 開催日時

平成27年7月15日(水)13時30分~14時50分

2. 開催場所

下関市立市民病院2階講堂

3. 出席者

- ・下関市立市民病院評価委員会弘山委員長、園田委員、杉浦委員、佐々木委員 (1名欠席)
- ・下関市立市民病院田中理事長、上野副理事長、池永理事、吉田事務部長 ほか
- ・下関市 大崎市民部長、中野市民部次長、山本病院管理課長 ほか3名

4. 内容

- (1) 財務諸表の承認の際の意見書の確認について
 - ・事務局より、法人から提出された財務諸表の承認の際の意見書(案)について説明

【本意見書(案)について、評価委員会として特段の意見はないという ことで、全委員承認】

質疑応答・意見等(◎委員長発言 ○委員発言 ●法人発言)

- ◎ 本意見書(案)の内容で評価委員会から市長に回答いたしたい。
- (2) 平成26事業年度業務実績報告に関する評価(小項目)について
- ◎ 業務実績報告書の小項目ごとに項目名を読み上げるので、委員の皆さんからの意見や評価について発言していただきたい。先ず項目番号1「インフォームド・コンセントの徹底を図る。」について、法人の自己評価は「2」となっているが如何か。

【項目番号1】

- 同席者のサイン漏れを防げれば、同席率は上がると思う。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「2」でよいか?
- (異議なし)
- ◎ コメントとしては、「同席者のサイン漏れを防ぐためのシステムを徹底していいただきたい。」としたい。

【項目番号2】

- チーム医療が定着していると思う。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。 コメントとしては、「チーム医療は定着してきた。」としたい。

【項目番号3】

- 数値的には相当上がっている。
- 内容的には計画値をかなり上回っている。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価「4」に対して「5」としたい。 コメントとしては、「クリニカルパスの見直し件数がかなり上がっており、評価出来る。」としたい。

【項目番号4】

- 努力は認められると思う。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」とし、コメントとしては、「努力は認められる。」としたい。

【項目番号5】

- 病院内の雰囲気は良くなっていると思う。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」とし、コメントとしては、「院内の雰囲気としてはかなり良くなっており、改善が見られる。」としたい。

【項目番号6】

- ボランティアの数が計画値より少ないので、もう少し努力してほしい。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価「4」に対して「3」としたい。 コメントとしては、「もう少し努力してほしい。」としたい。

【項目番号7】

- セカンドオピニオンは、同じ病院の中で担当の医師以外の医師に聴くことが 可能か?
- ◎ 通常は他の病院の医師に聴く。
- その場合、スムーズに聴くことが可能なのか? 難しくないのか? 担当医師によってはスムーズにいく場合もあるかもしれないが。
- 患者さんによっては、担当医師に他の医師のセカンドオピニオンを受けたいことを伝えるのを躊躇する場合もあるが、患者さんが言いにくい場合は、医師から患者さんに対してセカンドオピニオンを受けますかと伝える時代になっている。
- 手術の説明をする場合、他の病院でセカンドオピニオンを受けられますかという項目が手術の承諾書に入っている。セカンドオピニオンを希望される患者さんに対しては、医師は他の病院への紹介状を書いている。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「3」としたい。コメントとしては、「宣伝に努めていただきたい。」としたい。

【項目番号8】

- 食堂をリニューアルしていないので評価が難しい。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「3」としたい。コメントとしては、「引き続き、努力していただきたい。」としたい。

【項目番号9】

- 次回はDPCへ間違いなく移行してもらいたい。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「平成28年4月にDPCへ間違いなく移行出来るようにしていただきたい。」としたい。

【項目番号10】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「3」としたい。コメントとしては、「学会への参加機会を増やして、認定医や指導医の単位が取れるようにしていただきたい。」としたい。

【項目番号11】

◎ 引き続き、研修医を増やしてほしいので、評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「引き続き、マッチングの数を増やしていただきたい。」としたい。

【項目番号12】

- 看護師数等の目標値は達成することは出来なかったが、看護師の確保は非常 に難しいと思う。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「看護師の採用が難しい中、頑張っていると思う。引き続き、確保に努めていただきたい。」としたい。

【項目番号13】

- 認定看護師の計画が11名に対して実績は7名で計画に達していない。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価「4」に対して評価委員会としては「3」としたい。コメントとしては、「認定看護師の認定者数が少ないので、今後も引き続き支援して、確保に努めていただきたい。」としたい。

【項目番号14】

◎ 計画値を上回っているので、評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「5」としたい。コメントとしては、「引き続き、院外の研修へ積極的に参加させていただきたい。」としたい。

【項目番号15】

- 症例数が増えれば治験も増えると思う。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「引き続き、努力していただきたい。」としたい。

【項目番号16】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「引き続き、計画的に進めていただきたい。」としたい。

【項目番号17】

- 受入不能症例件数が15件あったが、致し方なかった。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「3」としたい。コメントとしては、「救急体制の整備に努めていただきたい。」としたい。

【項目番号18】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「引き続き、小児科医師の確保に努めていただきたい。」としたい。

【項目番号19】

- 機能的には、これから重要だと思う。益々強化していただきたい。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「5」としたい。コメントとしては、「健診センターの再整備に向けて努力し、更なる機能強化を図っていただきたい。」としたい。

【項目番号20】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「5」としたい。コメントとしては、「引き続き、予防医療の充実に努めていただきたい。」としたい。

【項目番号21】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「引き続き、高度医療機器の更新を効率的、効果的に実施していただきたい。」としたい。

【項目番号22】

- 外来化学療法の患者数が減っている理由は何故か?
- 以前、ホルモン療法は外来化学療法として認められていたが、カウントから 外されたため患者数が減ったためである。
- ホルモン療法を入れると患者数は減っていない。これから、緩和ケアも行う ので引き続き努力していただきたい。

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「積極的に高度医療に取り組んでいただきたい。」としたい。

【項目番号23】

- がん拠点病院を更新出来なかったので再度認定に向けて努力していただきた い。
- がん拠点病院の認定を受けるのはかなり難しいと思われる。基準となるがんの件数がかなり高く設定されている。今回の更新については、がんの実績件数が基準値に達していなかった。今のまま(病院の規模等)では非常に厳しい。
- ◎ 次の中期目標では、この項目について検討する必要があると思われる。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「2」としたい。コメントとしては、「今後もがん診療に取り組んでいただきたい。」としたい。

【項目番号24】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「引き続き、情報発信に努めていただきたい。」としたい。

【項目番号25】

- 法人が自己評価で「3」とした理由は何か?
- 実績値が計画値を下回ったため、「3」とした。
- ◎ 評価委員会の評価としては、「4」としたい。コメントとしては、「相談体制は整備されているので、引き続き、相談体制の充実を図っていただきたい。」としたい。

【項目番号26】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「3」としたい。コメントとしては、「緩和ケア病棟の開設に向けて、引き続き、体制整備に取り組んでいただきたい。」としたい。

【項目番号27】

- 今までも地域医療支援病院の承認に向けて努力しているが承認を受けられなかった。今回は逆紹介が増えており、逆紹介が増えないと紹介率も増えない ことを考えると評価出来る。
- 地域医療支援病院の承認を受けられると診療報酬の点数もかなり大きい。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価「3」に対して評価委員会としては「4」としたい。コメントとしては、「逆紹介率は100%を超えているので、紹介率の向上についても、引き続き、努力していただきたい。」としたい。

【項目番号28】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「引き続き、地域医療機関との間で診療情報を共有・活用していただきたい。」としたい。

【項目番号29】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「引き続き、紹介率の向上に努めていただきたい。」としたい。

【項目番号30】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「引き続き、へき地医療への支援を積極的に行っていただきたい。」としたい。

【項目番号31】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「引き続き、職員に対して研修を行い、関係法令の遵守を徹底していただきたい。」としたい。

【項目番号32】

- 今後、医療法が改正される予定であり、医療情報の漏洩についてはかなり厳 しくなると思われるので、徹底してやらないといけなくなる。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「これから重要になるので、個人情報の取扱いについては適切に対処して守秘義務に努めていただきたい。」としたい。

【項目番号33】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「情報公開については、適切に対処していただきたい。」としたい。

【項目番号34】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「引き続き、経営企画部門の更なる充実を図っていただきたい。」としたい。

【項目番号35】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「引き続き、迅速かつ適切な意思決定を行っていただきたい。」としたい。

【項目番号36】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「3」としたい。コメントとしては、「目標には達しなかったので、引き続き、削減に注力していただきたい。」としたい。

【項目番号37】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「専門職を採用する等、引き続き、職員の育成に努めていただきたい。」としたい。

【項目番号38】

- ◎ 複数年契約がなかなか出来なかったということか?
- 努力はしたけれども、これしか出来なかった。
- 仕入先を絞ったのか?
- 仕入先を半分(6者⇒3者)にした。
- 専門職を雇用しているので、常時、入札等を行って価格交渉を行うべきである。
- コンサル会社に交渉テクニックの指導を受けて価格交渉したが目標値には達 しなかった。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「3」としたい。コメントとしては、「常時、価格交渉を行い、費用の削減にねばり強く努力していただきたい。」としたい。

【項目番号39】

- 前年度に比べて病床利用率が下がったのは何故か?
- 平均在院日数を減らした結果、病床利用率は下がったが、入院単価は上がった。
- 病床利用率が下がると、休床中の病床がいらないという話になる。休床中の 病床を今後どう活用するのか検討しないといけない。休床中の病床が必要で あるのなら、病床区分を替える等の検討が必要である。
- ◎ 休床中の病床も含めて病床利用率を計算するので、実際の病床利用率はもっと高いと思う。
- 病床利用率の低い感染症の病床や小児科の病床もあるので再編も含めて検討する必要がある。
- 適正病床数を考えないといけないと思う。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「3」としたい。コメントとしては、「今後、病床数をどうするのか、検討する必要がある。」としたい。

【項目番号40】

- 外来単価を上げるのは丸めの関係もあるので難しいと思う。入院単価を上げる方向でいった方が良い。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「入院単価を上げることを中心に取り組んでいただきたい。」としたい。

【項目番号41】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては「引き続き、医療事務の専門化を図っていただきたい。」としたい。

【項目番号42】

- 診療情報管理士はいるのか?
- 診療情報管理士はいるが、診療報酬の請求漏れや査定減の防止の業務には関わっていない。
- 請求漏れはまずいが、返戻は一律でカットされる場合もある。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「引き続き、努力していただきたい。」としたい。

【項目番号43】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「引き続き、努力していただきたい。」としたい。

【項目番号44】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「引き続き、未収金の回収体制を強化していただきたい。」としたい。

【項目番号45】

- ◎ 医師の人事評価制度が始まったが、医師の評判はどうか?
- 良い評価を受けた医師の評判は良いが、人事評価制度の改善は必要と思う。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「医師の人事評価制度を適正に運用して、モチベーションが上がるように努めていただきたい。」としたい。

【項目番号46】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「3」としたい。コメントとしては、「人事評価制度の導入について、引き続き、検討していただきたい。」としたい。

【項目番号47】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「2」としたい。コメントとしては、「業績に応じた手当の支給については、まだ始まっていないので、制度の確立に努力していただきたい。」としたい。

【項目番号48】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「着実に計画を進めていただきたい。」としたい。

【項目番号49】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「引き続き、災害拠点病院として体制の強化を図っていただきたい。」としたい。

【項目番号50】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「もしもの時に備えて、引き続き、努力していただきたい。」としたい。

【項目番号51】

◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「市民病院の使命として、引き続き、努力していただきたい。」としたい。

【項目番号52】

- 経常収支比率の100%は達成出来なかったが、収支は黒字になったことは 評価出来ると思う。
- ◎ 評価委員会の評価としては、法人の自己評価と同じ「4」としたい。コメントとしては、「経常収支比率100%を達成することは出来なかったが、黒字化は評価出来るので、よく努力したと思う。」としたい。
- ◎ 以上で全項目の評価を終えるが、辛口の評価もあったと思うが、法人のために愛情を持った評価ということで受け止めていただきたい。

(4) その他

・事務局より、次回の評価委員会(7月29日)の開催について説明